



日本金銭機械株式会社 (証券コード:6418)

2023年3月期 2Q決算補足資料

2022年11月



・2023年3月期 2Q累計業績概要	..	2~5
・2023年3月期 2Q累計セグメント別業績概要		6~10
・2023年3月期 通期業績予想	..	11~13
・利益還元	..	14
・参考資料	..	15~28

■ 円安が売上高、利益を押し上げる

当上半期は米ドル、ユーロの平均為替レートが前年同期間比でそれぞれ約16円、約5円の円安になったことで約9億円の増収要因に。

また、米ドルの2Q決算期末レートが前期末比約22円円安になったことで、為替換算差益約10億円が利益押し上げ要因に。

■ 海外市場における設備投資需要は堅調に推移

主力の海外ゲーミング事業では北米及び欧州地域においてカジノホールの活況を背景に、また海外コマース事業では、経済活動の回復に合わせて、欧州地域の流通市場向の販売が引き続き好調に推移

■ 部材等の供給不足に関して

電子部材等の供給不足による一部製品に関する生産及び納期遅延の発生や部材価格の高騰による原価アップが第2四半期業績に影響

2023年3月期 2Q累計業績概要

単位：百万円

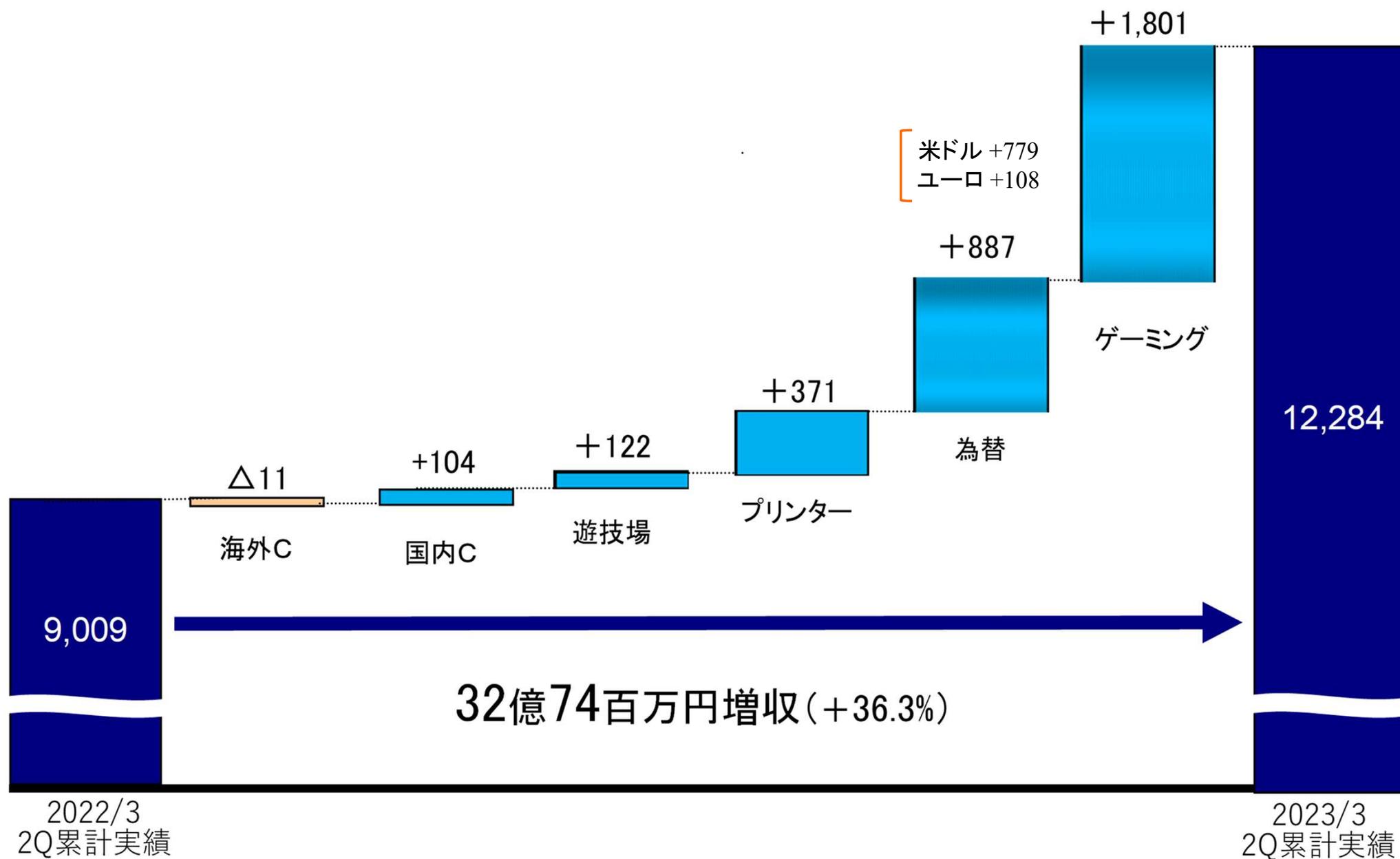


	2022/3 2Q累計実績	2023/3 2Q累計実績	前年同期間比		2023/3 2Q 累計予想(8/3)	2Q累計予想比	
			率	増減額		率	増減額
売上高	9,009	12,284	+36.3%	+3,274	12,400	△ 0.9%	△ 116
グローバルゲーミング	4,127	7,073	+71.4%	+2,946	7,200	△ 1.8%	△127
(内数) プリンター事業	(1,492)	(2,099)	(+41%)	(+ 607)	(2,100)	(-)	(△ 1)
海外コマース	2,200	2,303	+ 4.7%	+102	2,350	△ 2.0%	△ 47
(内数) プリンター事業	(26)	(30)	(+15%)	(+ 4)	(30)	(-)	(± 0)
国内コマース	813	917	+12.7%	+103	850	+ 7.9%	+ 67
遊技場向機器	1,867	1,989	+ 6.5%	+122	2,000	△ 0.5%	△ 11
営業利益	3.0% 274	4.9% 600	+118.6%	+1.9pt + 325	4.8% 600	-	+ 0.1pt -
経常利益	3.6% 324	13.5% 1,658	+410%	+9.9pt +1,333	10.5% 1,300	+27.5%	+ 3.0pt +358
当期純利益	1.9% 174	10.5% 1,292	+642%	+8.6pt +1,117	8.1% 1,000	+29.2%	+ 2.4pt +292

平均為替 レート	米ドル	108.46円	124.52円	+16.06円	128.35円	△ 3.83円
	ユーロ	130.48円	135.22円	+ 4.74円	135.81円	△ 0.59円

売上高増減要因（前年同期間比）

単位：百万円

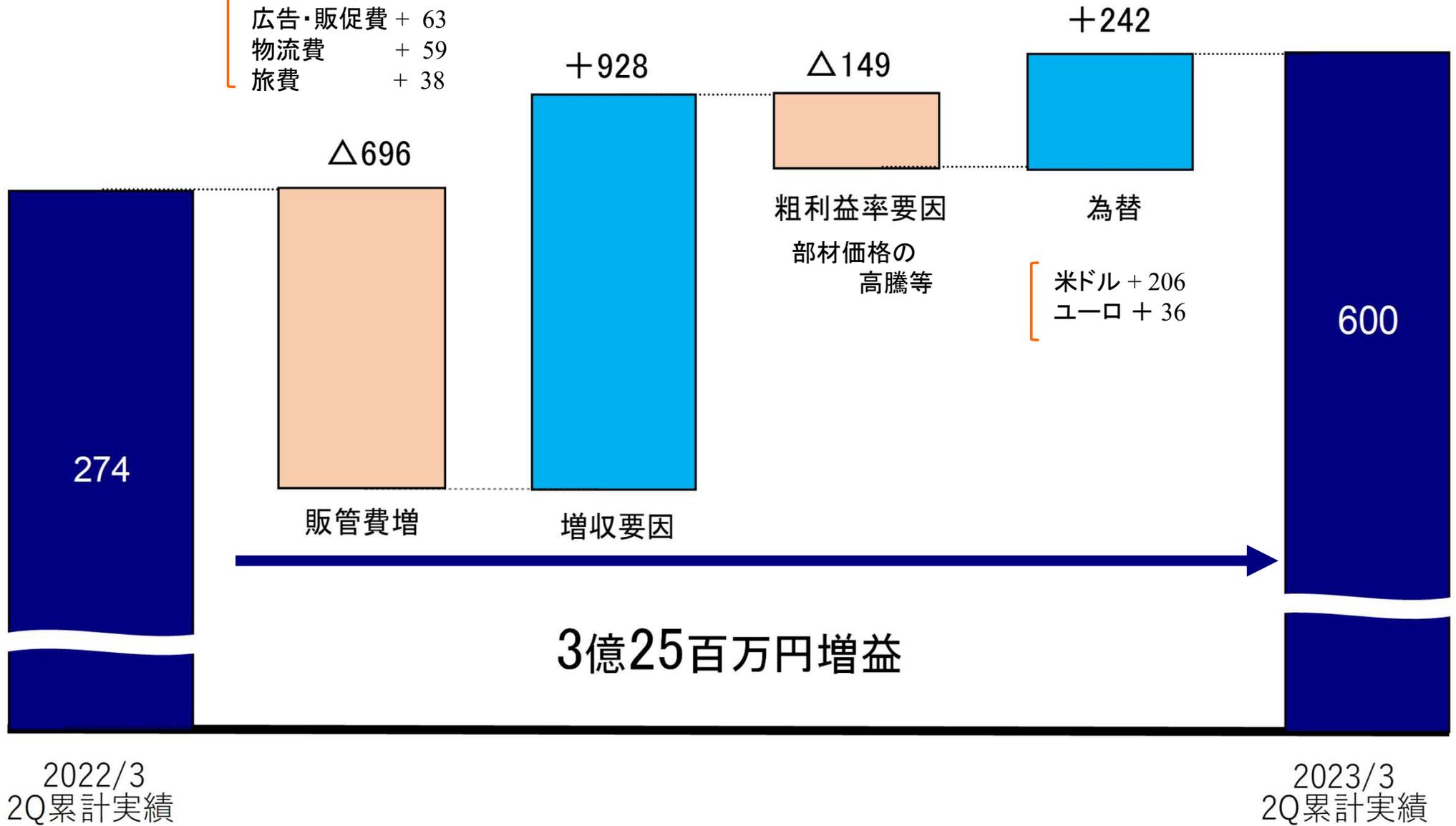


営業利益増減要因（前年同期間比）

単位：百万円

〈主な増加費用〉

人件費	+397
試験研究費	+ 73
広告・販促費	+ 63
物流費	+ 59
旅費	+ 38



2023年3月期 2Q累計セグメント別業績概要



単位:百万円

		売上高			営業利益(率)		
		2021/3 2Q累計実績	2022/3 2Q累計実績	2023/3 2Q累計実績	2021/3 2Q累計実績	2022/3 2Q累計実績	2023/3 2Q累計実績
グローバル ゲーミング	外貨(千米ドル)	24,417	32,260	44,804			
	外貨(千ユーロ)	11,572	4,815	11,051	△10.1%	18.3%	14.4%
	邦貨(百万円)	4,024	4,127	7,073	△ 408	757	1,015
海外 コマーシャル	外貨(千米ドル)	5,150	7,134	2,715			
	外貨(千ユーロ)	5,724	10,937	14,526	△41.0%	2.6%	2.4%
	邦貨(百万円)	1,240	2,200	2,303	△ 508	57	54
国内 コマーシャル					4.0%	4.1%	10.2%
		757	813	917	30	33	93
遊技場向機器		2,082	1,867	1,989	△22.7%	△9.6%	△7.4%
調整額		—	—	—	△ 143	△ 395	△ 415
連結		8,105	9,009	12,284	△18.5%	3.0%	4.9%
					△ 1,502	274	600
海外売上高	外貨(千米ドル)	28,471	38,807	47,119			
	外貨(千ユーロ)	17,296	15,752	25,577			
	邦貨(百万円)	5,147	6,264	9,326			

(注)表中の「調整額」は、各セグメントに配分していない全社費用です。

各セグメントの主な製品は、NO. 23, 24ご参照

区分		2021/3	2022/3	2023/3	比較増減		比較増減	
		2Q累計実績	2Q累計実績	2Q累計実績	前年同期間比	2023/3 2Q	2Q累計予想比	2Q累計予想比
				累計予想(8/3)				
北米・中南米	外貨(千米\$)	16,991	19,335	29,527	+ 10,192	30,520	△ 993	
	邦貨(百万円)	1,839	2,097	3,677	+ 1,580	3,800	△ 123	
アジア・パシフィック	外貨(千米\$)	579	1,853	1,397	△ 456	1,365	+ 32	
	邦貨(百万円)	63	201	174	△ 27	170	+ 4	
欧州・アフリカ・中近東	外貨(千€)	7,945	2,587	8,311	+ 5,724	8,360	△ 49	
	邦貨(百万円)	948	338	1,124	+ 786	1,130	△ 6	
プリンター	外貨(千米\$)	6,847	11,072	13,880	+ 2,808	13,895	△ 15	
	外貨(千€)	3,627	2,228	2,740	+ 512	2,740	-	
	邦貨(百万円)	1,174	1,492	2,099	+ 607	2,100	△ 1	
計	売上高(百万円)	4,024	4,127	7,073	+71.4% + 2,946	7,200	△ 1.8%	△127
	営業利益(〃)	△10.1% △ 408	18.3% 757	14.4% 1,015	△ 3.9pt + 258	12.9% 930	+ 1.5pt	+ 85
平均為替レート	米ドル	108.25円	108.46円	124.52円	+ 16.06円	128.35円	△3.83円	
	ユーロ	119.38円	130.48円	135.22円	+ 4.74円	135.81円	△0.59円	

米国市場ではカジノへの来訪客の増加に伴い、当社製品に対する需要の回復が顕著でコロナ禍前(20/3月期 2Q累計 30M\$)の水準にまで回復している。

区分		2021/3	2022/3	2023/3	比較増減		2023/3	比較増減	
		2Q累計実績	2Q累計実績	2Q累計実績	前年同期間比		2Q 累計予想(8/3)	2Q累計予想比	
北米・中南米	外貨(千米\$)	2,728	4,999	1,654	△ 3,345		1,850	△ 196	
	邦貨(百万円)	295	542	206	△ 336		230	△ 24	
アジア・パシフィック	外貨(千米\$)	2,234	1,892	819	△ 1,073		965	△ 146	
	邦貨(百万円)	241	205	102	△ 103		120	△ 18	
欧州・アフリカ・中近東	外貨(千€)	5,724	10,937	14,526	+ 3,589		14,570	△ 44	
	邦貨(百万円)	683	1,427	1,964	+ 537		1,970	△ 6	
プリンター	外貨(千米\$)	188	243	244	+ 1		240	+ 4	
	邦貨(百万円)	20	26	30	+ 4		30	-	
計	売上高(百万円)	1,240	2,200	2,303	+ 4.7%	+ 102	2,350	△ 2.0%	△ 47
	営業利益(〃)	△ 41.0% △ 508	2.6% 57	2.4% 54	△ 0.2pt	△ 2	2.6% 60	△ 0.2pt	△ 5
平均為替レート	米ドル	108.25円	108.46円	124.52円	+ 16.06円		128.35円	△ 3.83円	
	ユーロ	119.38円	128.48円	135.22円	+ 4.74円		135.81円	△ 0.59円	

欧州市場でセルフレジ精算機向の紙幣識別機・紙幣還流ユニットの販売が好調に推移したが、米国・アジア市場は低調に推移

単位:百万円

	2021/3 2Q累計実績		2022/3 2Q累計実績		2023/3 2Q累計実績		比較増減 前年同期間比		2022/3 2Q 累計予想(8/3)		比較増減 2Q累計予想比	
	売上高	757	813	917	+12.7%	+103	850	+7.9%				+67
営業利益	4.0% 30	4.1% 33	10.2% 93	Δ 6.1pt	Δ 2	3.5% 30	+6.7pt				+63	

‘非接触・非対面決済’に関する需要が旺盛で、飲食店券売機向や各種自動精算機向の紙幣識別機・紙幣還流ユニットの販売が好調に推移

単位:百万円

	2021/3	2022/3	2023/3	比較増減		2023/3 2Q	比較増減	
	2Q累計実績	2Q累計実績	2Q累計実績	前年同期間比		累計予想(8/3)	2Q累計予想比	
売上高	2,082	1,867	1,989	+6.5%	+ 122	2,000	△0.5%	△ 11
営業利益	△22.7% △ 473	△9.6% △ 178	△7.4% △ 147	+2.2pt	+ 31	△9.0% △ 180	+1.6pt	+ 33

主な販売先であるパチンコホールの稼働低迷に加えて、本年11月中旬からスマート遊技機が導入されることもあり、設備投資に慎重な姿勢が継続しており、販売が低調に推移

・遊技場関連統計

	市場規模	参加人口	ホール数		パチンコ設置台数	パチスロ設置台数	合計	1店舗当たり平均		
	(億円)	(万人)	増減率	(店)	(万台)	(万台)	(万台)	遊技設置台数		
2018年度	207,000	950	-5.1%	10,060	61.3%	263	38.7%	166	430	427.7
2019年度	200,000	890	-4.2%	9,639	61.0%	255	39.0%	163	419	435.3
2020年度	146,000	710	-6.3%	9,035	60.7%	243	39.3%	157	400	443.3
2021年度	146,000	720	-6.4%	8,458	61.3%	233	38.7%	147	381	451.0

(注) ・'市場規模'、'参加人口'は、「レジャー白書」より。

・'ホール数'、'パチンコ・パチスロ設置台数等'は年末時点の数値。『警察庁保安課まとめ』より

■ 特にゲーミング事業ではお客様からの受注残も積みあがっているが、半導体をはじめとした部材不足で次年度への販売時期の遅れや原材料価格等の高騰によるコストアップが見込まれる。

■ その他の要因

- ⊕ ・為替想定レート(10月以降) 米ドル 145円 ユーロ 143円
円安は当社にとってプラス要因
- ⊕ ・大阪本社 土地・建物売却による特別利益計上(約15億円)
新事務所への引っ越し費用等も進行年度に合わせて計上

2023年3月期 通期業績予想

単位:百万円

	2022年3月期			2023年3月期			前期比増減
	上半期実績	下半期実績	通期実績	上半期実績	下半期予想	通期予想	
売上高	9,009	11,031	20,040	12,284	12,116	24,400	+4,360
グローバルゲーミング	4,127	5,966	10,093	7,073	7,117	14,190	+4,097
(内数) プリンター事業	(1,492)	(1,865)	(3,357)	(2,099)	(2,191)	(4,290)	(+933)
海外コマース	2,200	2,161	4,361	2,303	1,787	4,090	△271
(内数) プリンター事業	(26)	(31)	(57)	(30)	(35)	(65)	(+ 8)
国内コマース	813	1,026	1,839	917	843	1,760	△ 79
遊技場向機器	1,867	1,879	3,746	1,989	2,371	4,360	+ 614
営業利益	3.0% 274	2.7% 294	2.8% 568	4.9% 600	△4.2% △500	0.4% 100	△2.4pt △ 468
経常利益	3.6% 324	9.6% 1,060	6.9% 1,384	13.5% 1,658	△3.4% △408	5.1% 1,250	△1.8pt △ 134
純利益	1.9% 174	3.9% 431	3.0% 605	10.5% 1,292	8.3% 1,008	9.4% 2,300	+6.4pt +1,695
平均為替 レート	米ドル 108.46円	112.28円	110.37円	124.52円	141.48円	133.00円	+22.63円
	ユーロ 130.48円	130.26円	130.37円	135.22円	140.78円	138.00円	+ 7.63円

ポイント

営業外損益で「為替差益」+980 (百万円)

特別損益で「固定資産売却益」+1,500 (百万円) を織り込んでいる。

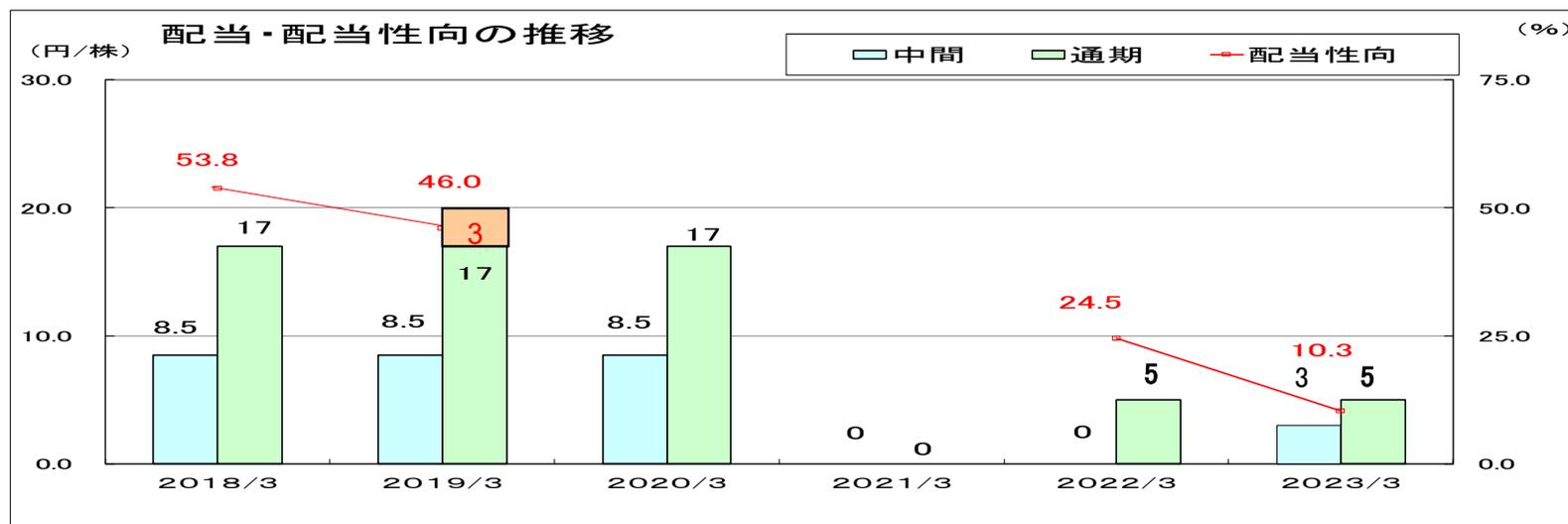
2023年3月期 通期セグメント別業績予想

単位:百万円

		売上高			営業利益(率)		
		2021/3 実績	2022/3 実績	2023/3 予想	2021/3 実績	2022/3 実績	2023/3 予想
グローバル ゲーミング	外貨(千米ドル)	51,230	75,647	83,870			
	外貨(千ユーロ)	21,519	13,375	22,010	△ 6.0%	14.6%	8.7%
	邦貨(百万円)	8,077	10,093	14,190	△ 486	1,475	1,235
海外 コマーシャル	外貨(千米ドル)	11,620	13,013	5,630			
	外貨(千ユーロ)	12,379	22,434	24,180	△28.8%	4.8%	△3.2%
	邦貨(百万円)	2,746	4,361	4,080	△ 791	209	△ 130
国内 コマーシャル		1,704	1,839	1,760	6.7%	4.7%	3.4%
遊技場向機器		4,482	3,746	4,370	△22.0%	△10.5%	△5.5%
調整額		—	—	—	△ 439	△ 811	△ 825
連結		17,010	20,040	24,400	△15.2%	2.8%	0.4%
					△ 2,589	568	100
海外売上高	外貨(千米ドル)	61,086	87,691	89,100			
	外貨(千ユーロ)	33,898	35,809	46,190			
		62.5%	71.6%	74.7%			
	邦貨(百万円)	10,636	14,347	18,225			

(注)表中の「調整額」は、各セグメントに配分していない全社費用です。

2023年3月期の年間配当予想を8円としております。



※2019/3には3円の記念配当を実施

1株当たり利益推移(円)	31.6	43.5	△60.6	△254.8	20.4	77.5
配当性向推移(%)	53.8	46.0	—	—	24.5	10.3
純資産配当率(%)	1.5	1.8	1.6	—	0.7	1.0
配当総額(百万円)	503	592	504	—	148	237

《 配当方針 》 業績連動型株主還元を継続

・配当性向(連結) 30%以上 ・純資産配当率 2.0%以上 を目指す

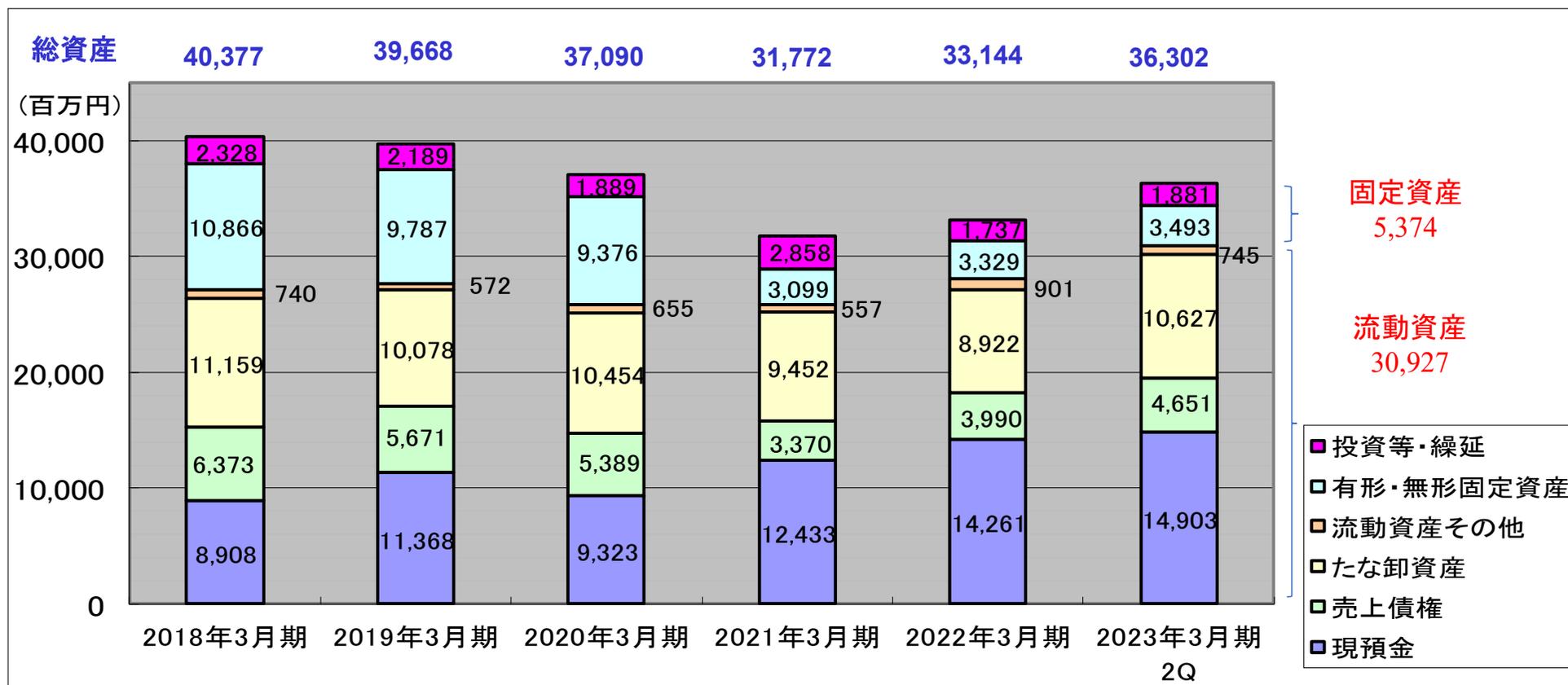
・貸借対照表	…16,17
・キャッシュ・フロー	…18
・設備投資額、減価償却費、研究開発費の推移	…19
・為替影響	…20
・半期別業績推移 (2020/3～2023/3月期上半期)	…21
・四半期別・セグメント別売上高推移 (2020/3～2023/3月期上半期)	…22
・事業セグメントの概要	…23,24
・世界のゲーミング市場における高いブランド力	…25
・ESGへの取り組み	…26～28

資産：+31億58百万円

(前期末比)

流動資産 + 28億50百万円：現預金 +641、売上債権 +660、たな卸資産 +1,704

固定・繰延資産 +3億7百万円：有形・無形固定資産 +164、投資その他 +143



決算期末日レート

米ドル	106.31	111.01	108.83	110.72	122.41	144.81
ユーロ	130.81	124.66	119.55	129.82	136.85	142.42

単位:百万円

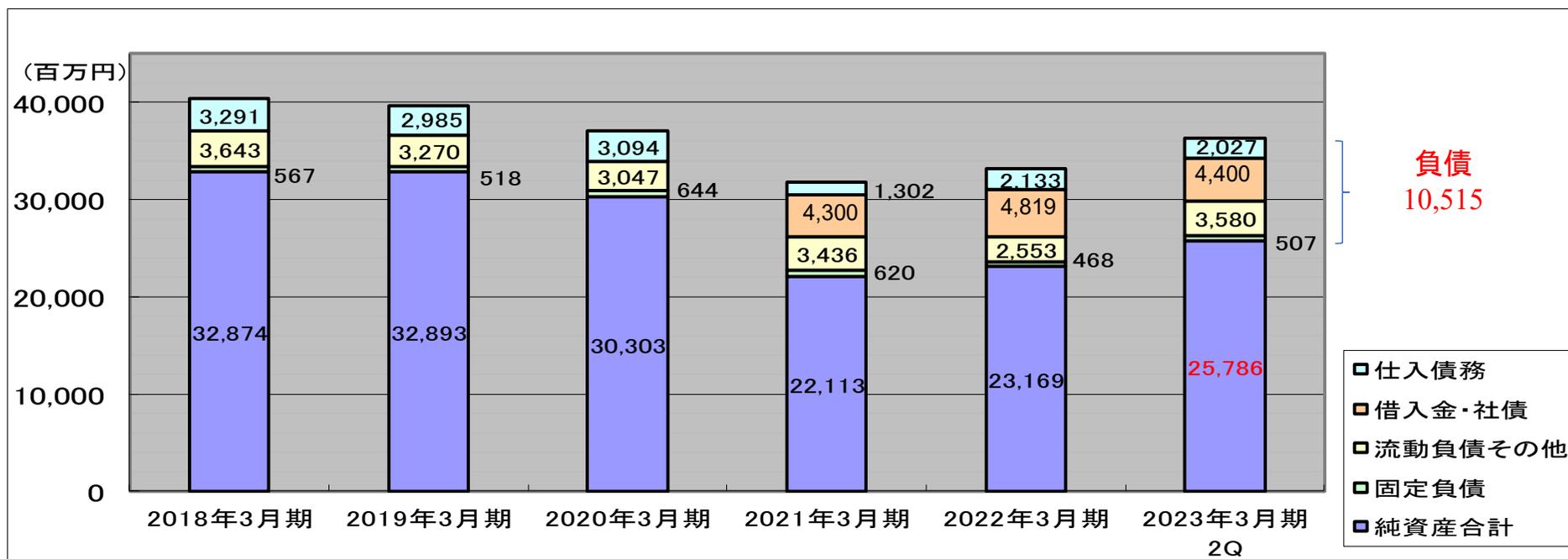
負債： + 5億40百万円 (前期末比)

流動負債 +8億 1百万円 : 仕入債務 △105、短期借入金 △119、その他 +1,026

固定負債 △2億60百万円 : 長期借入金 △300

純資産： +26億17百万円 : 利益剰余金 +1,143、為替換算調整勘定 +1,470

負債・純資産 40,377 39,668 37,090 31,772 33,144 36,302



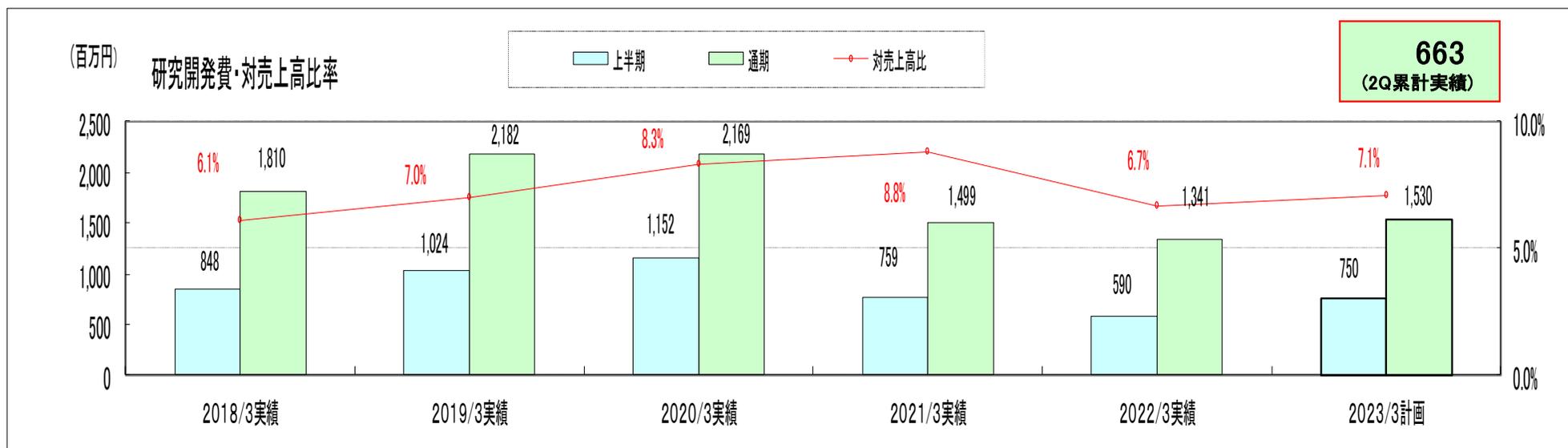
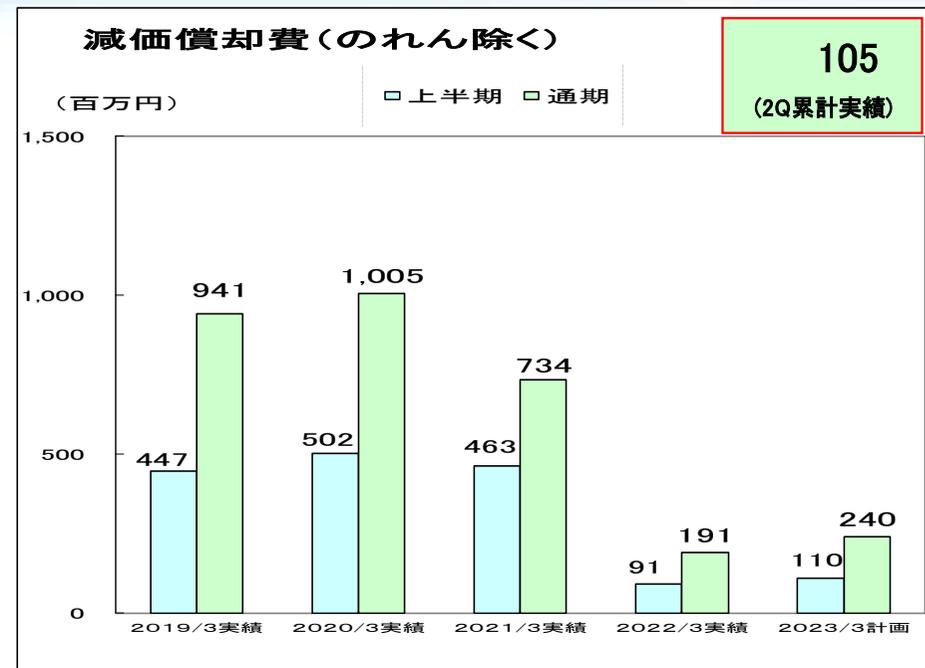
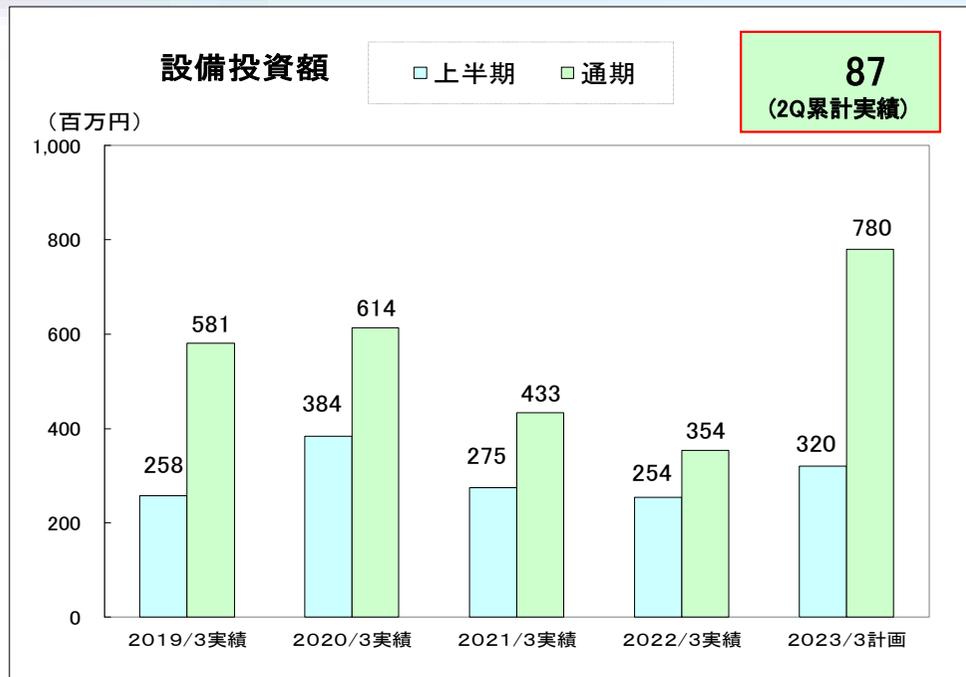
自己資本比率(%) 81.4 82.9 81.7 69.6 69.9 71.0

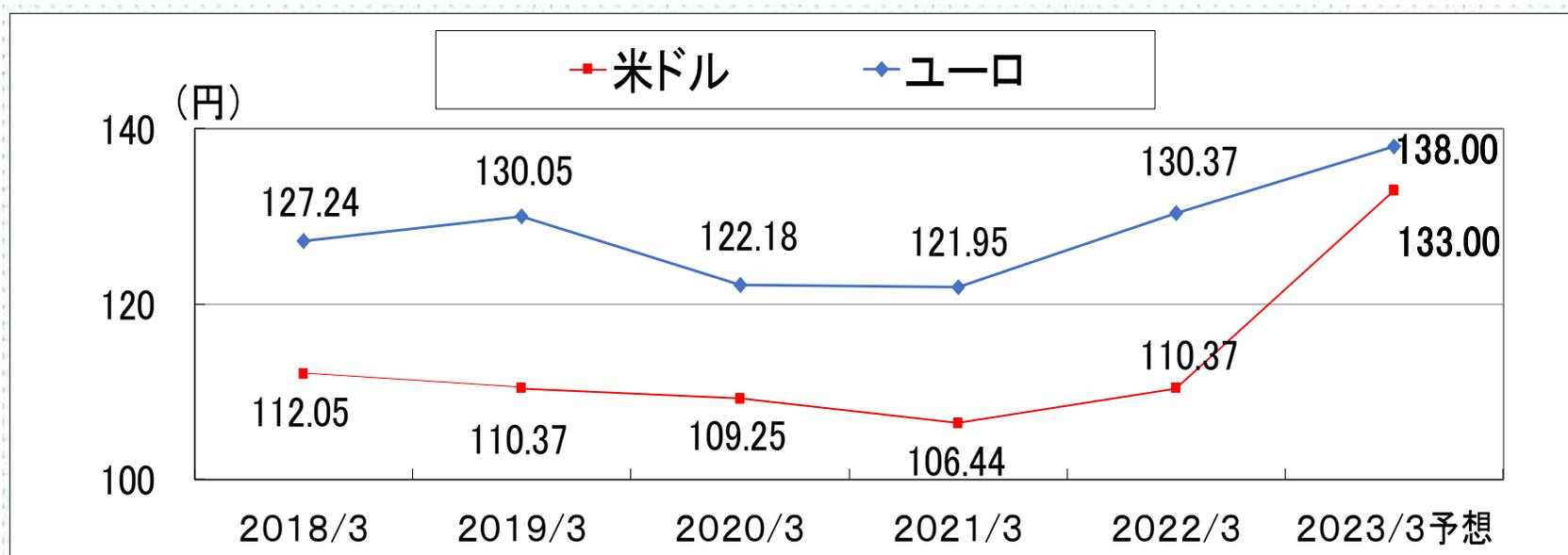
1株当たり純資産(円) 1,108.57 1,109.70 1,021.68 745.55 781.16 869.12

単位:百万円

- ・営業CF : 純利益 1,658、減価償却費 105、運転資本(売上債権、棚卸資産、仕入債務)の増減 $\Delta 1,132$
- ・投資CF : 有形固定資産取得 $\Delta 97$
- ・財務CF : 借入金返済 $\Delta 300$ 、配当金 $\Delta 148$

	'19/3月期	'20/3月期	'21/3月期	'22/3月期	'23/3月期 2Q	'23/3月期 期末予想
営業活動によるCF	3,601	$\Delta 658$	$\Delta 843$	1,333	456	$\Delta 1,340$
投資活動によるCF	$\Delta 556$	$\Delta 610$	$\Delta 34$	$\Delta 255$	$\Delta 97$	1,400
財務活動によるCF	$\Delta 535$	$\Delta 630$	3,987	397	$\Delta 597$	$\Delta 1,000$
現金及び同等物に係る換算差額	$\Delta 50$	$\Delta 144$	0	352	879	700
現金及び同等物の増加額	2,459	$\Delta 2,044$	3,109	1,828	641	$\Delta 240$
現金及び同等物 期末残高	11,348	9,303	12,413	14,241	14,882	14,000
フリー・キャッシュ・フロー	3,045	$\Delta 1,268$	$\Delta 878$	1,077	358	60
※フリー・キャッシュ・フロー = 営業活動によるキャッシュ・フロー + 投資活動によるキャッシュ・フロー						
有利子負債	-	-	4,300	4,819	4,400	4,150





1円変動による営業利益への影響額 (通期：百万円)

※円安が業績にプラスに



◇期中平均レート (円)

	2023/3 予想	為替感応度 ～売上高～(百万円)
米ドル	133.00	89
ユーロ	138.00	46

◇期末日レート (円)

	2023/3 予想	為替感応度 ～営業外～(百万円)
米ドル	136.70	40
ユーロ	142.75	3

	2020/3実績			2021/3実績			2022/3実績			23/3実績
	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期	上半期
売上高	13,508	12,601	26,109	8,105	8,905	17,010	9,009	11,031	20,040	12,284
売上原価	8,219	8,273	16,492	5,370	6,350	11,721	5,486	6,956	12,443	7,655
売上総利益	39.2% 5,288	34.3% 4,328	36.8% 9,616	33.7% 2,734	28.7% 2,554	31.1% 5,289	39.1% 3,523	36.9% 4,074	37.9% 7,596	37.7% 4,628
販管費	5,226	5,120	10,346	4,237	3,640	7,878	3,249	3,780	7,027	4,028
営業利益	0.5% 62	-6.3% △ 792	-2.8% △ 730	-18.5% △ 1,502	-12.2% △ 1,086	-15.2% △ 2,589	3.0% 274	2.7% 294	2.8% 568	4.9% 600
営業外損益	△ 165	34	△ 131	△ 58	△ 254	△ 313	50	767	816	1,057
経常利益	-0.8% △ 103	-6.0% △ 758	-3.3% △ 861	-19.3% △ 1,561	-15.1% △ 1,341	-17.1% △ 2,902	3.6% 324	9.6% 1,060	6.9% 1,384	13.5% 1,658
特別損益	△ 29	△ 542	△ 571	△ 32	△ 5,305	△ 5,338	0	0	0	0
税引前利益	△ 133	△ 1,300	△ 1,433	△ 1,593	△ 6,647	△ 8,241	324	1,060	1,384	1,658
法人税等	157	206	362	△ 42	△ 640	△ 682	150	629	779	366
純利益	-2.1% △ 290	-12.0% △ 1,506	-6.9% △ 1,796	-19.1% △ 1,551	-67.5% △ 6,007	-44.4% △ 7,558	1.9% 174	3.9% 431	3.0% 605	10.5% 1,292

平均為替レート

米ドル	109.99円	108.51円	109.25円	108.25円	104.63円	106.44円	108.46円	112.28円	110.37円	124.52円
ユーロ	124.11円	120.25円	122.18円	119.38円	124.52円	121.95円	130.48円	130.26円	130.37円	135.22円

(補足) 特別損益の主な内容

- ・2020年3月期 事業構造改善費用 △424、訴訟関連費用 △99、投資有価証券評価損 △39
- ・2021年3月期 減損損失(のれん他) △5,658、固定資産売却益 +323

単位：百万円

	2020/3実績					2021/3実績					2022/3実績					2023/3実績	
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q
売上高	6,967	6,541	6,373	6,228	26,109	5,093	3,012	4,761	4,144	17,010	4,097	4,912	5,569	5,462	20,040	6,010	6,274
グローバルゲーミング	3,798	3,896	3,185	3,525	14,405	3,104	920	1,994	2,059	8,077	1,825	2,303	2,849	3,116	10,093	3,516	3,557
(内数)プリンター	(1,019)	(1,100)	(1,082)	(1,187)	(4,389)	(906)	(268)	(496)	(537)	(2,207)	(607)	(885)	(918)	(947)	(3,357)	(1,030)	(1,069)
海外コマース	756	661	606	600	2,624	725	515	904	602	2,746	979	1,221	1,126	1,035	4,361	1,044	1,259
(内数)プリンター	(6)	(7)	(4)	(4)	(21)	(10)	(9)	(4)	(7)	(31)	(11)	(15)	(14)	(17)	(57)	(11)	(19)
国内コマース	655	718	792	630	2,795	422	335	484	463	1,704	436	377	521	505	1,839	411	506
遊技場向機器	1,758	1,263	1,789	1,473	6,283	841	1,241	1,379	1,021	4,482	856	1,011	1,073	806	3,746	1,038	951

グローバルゲーミング

主な納入先：
スロットマシンメーカー、カジノホール

ゲーミング向
サーマルプリンター



紙幣識別機



キオスク/精算機

海外・国内コマース



駅



パーキング



ATM



バス

完成品メーカーへのユニットの販売



公営競技場



キオスク/精算機



納金機



セルフレジ



ガソリンスタンド

遊技場向機器

主な納入先：
パチンコホール



メダル自動補給回収システム

紙幣搬送器



玉・メダル貸機



据置景品払出機



景品管理POS



グローバルゲーミング

競合企業

- ・Transact (USA)
- ・Nanoptix (CAN)

ゲーミング向
サーマルプリンター

70%



競合企業

- ・Crane payment innovations (MEI, Cash Code, Money Control : (USA))
- ・Innovative Technology (UK)

紙幣識別機

(世界市場)

60%



国内コマース



>50%

遊技場向機器



メダル自動補給回収システム

20%

競合企業

- ・(株)オーイズミ (6428)
- ・(株)ジェッター (非上場)

JCMグループは、米州、欧州をはじめとした世界のゲーミング市場において、ゲーミング関連機器等の販売と各種サービスを提供しております。 現在、北米で約200のゲーミングライセンスを取得しており、世界のゲーミング市場における実績とノウハウを保有する数少ない日本企業であると考えております。



世界最大規模のゲーミングショー
(Global Gaming Expo:
通称'G2E'), ラスベガス



欧州最大のゲーミングショー
(International Casino Exhibition:
通称'ICEショー'), ロンドン



アジア最大のゲーミングショー
(Global Gaming Expo ASIA:
通称'G2E ASIA'), マカオ

カジノマシンのメーカーをはじめ、周辺機器、設備、システムやサービスなど、幅広いジャンルの関連企業が集まるゲーミングショーへ毎年出展し、新製品や最新技術をお披露目しております。

当社のサステナビリティの取り組みについては統合報告書(2021年3月期版)にまとめておりますので、下記の弊社ウェブサイトをご参照ください。

[JCM統合報告書2021](#)

●環境(Environment)

- 当社グループでは、REACH対応やRoHS指令で定められた制限物質への対応はもちろん、国内外における環境関連法令や規制を遵守し、環境に負荷を与える化学物質の削減に努めております。
- 武装勢力の資金源にならないように、コンフリクトミネラル(紛争鉱物)は使用しないことにしております。



環境目標

<p>国内外環境法規制を遵守する。</p> <hr/> <p>数値目標 環境関連法規制違反、汚染事故、環境クレーム 0件</p>	<p>グリーン調達 (RoHS、REACH) に対応した製品作りを実施する。</p> <hr/> <p>数値目標 グリーン調達不適合 0件</p>	<p>コンフリクトミネラル(紛争鉱物)の不使用に取り組む。</p> <hr/> <p>数値目標 対象鉱物使用 0件</p>
---	--	--

当社は、気候変動等の環境問題を社会と事業の持続性にとっての重要課題として認識し、事業活動による環境負荷の低減を目指してまいります。

●社会 (Social)

- 当社が製造販売している紙幣識別機は高度な技術により、偽造券を排除し、違法な資金の流通を大幅に減少させ、あらゆる形態の組織犯罪の根絶に貢献しております。



〈社会貢献〉

- 米国子会社JACが冠スポンサーとなり、2022年で23回目となるゴルフ大会を開催。(20年は未開催)
この大会で得られた収益金はゲーミング依存症等の調査機関へ全額寄付しておりますが、累計で2.3億円を超える金額になっております。
- 大阪府内の障がい者就労施設の方々に月に2度、大阪本社で昼食時にパン・ラスクの販売の機会を提供しております。



AGEM: Association of Gaming Equipment Manufacturers
AGA: American Gaming Association



●ガバナンス(Governance)

・ゲーミングライセンスの継続維持に向けたグローバルガバナンスの強化

米国におけるゲーミング・ビジネスに従事するためには、ライセンスを申請・取得することが求められ、審査は役員資産状況等の個人情報のチェックなど多岐にわたる非常に厳格なものであり、かつ許諾後も全ての行為は常に規制と監視の対象になります。
 当社はさまざまな状況においても販売を可能とするために弊社グループにおけるグローバルガバナンスの強化に取り組んでおります。

〈コーポレートガバナンス体制〉

・指名報酬諮問委員会を設置 (2021.1~)

取締役会の諮問機関である同委員会は、客観的かつ公正な視点から、当社の取締役、監査役、執行役員などの選解任、報酬、当社取締役社長の候補者計画(サクセッションプラン)等について審議する役割を担っております。構成については、議長及び委員の過半数を独立社外役員とし、客観性・透明性を確保しております。尚、任期は1年としております。



・独立社外取締役を3分の1以上選任 (2021.6~)

取締役会



〔参考〕監査役会



日本金銭機械株式会社 (日本語)

<http://www.jcm-hq.co.jp>

JCM Global(English)

<http://jcmglobal.com/>

過去の決算説明会資料は、ホームページ(日本語)でもご覧いただけます。

「株主・投資家の皆さまへ」⇒「IRイベント」⇒「IR説明会」

お問合せ先 : 経営企画本部 広報・IR担当 06-6703-8400(代)

この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で為した判断に基づくものです。

しかしながら現実には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生等により、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。当社といたしましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、積極的な開示に努めてまいります。本資料記載の業績見通しのみにより全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、または転送等を行わないようお願いいたします。